

- 1.アッラーの援助と勝利が来て、
- 2.人びとが群れをなしてアッラーの教え（イスラーム）に入るのを見たら、
- 3.あなたの主の栄光を誉め称え、また御赦しを請え。本当にかれは、度々赦される御方である。

SURA 111.棕櫚章〔アル・マサド〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.アブー・ラハブの両手は滅び、かれも滅びてしまえ。
- 2.かれの富も儲けた金も、かれのために役立ちはしない。
- 3.やがてかれは、燃え盛る炎の業火の中で焼かれよう。
- 4.かれの妻はその薪を運ぶ、
- 5.首に棕櫚の荒縄かけて。

SURA 112.純正章〔アル・イフラーズ〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.言え、「かれはアッラー、唯一なる御方であられる。
- 2.アッラーは、自存され、
- 3.御産・なさないし、御産れになられたのではない、
- 4.かれに比べ得る、何ものもない。」

SURA 113.黎明章〔アル・ファラク〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.言え、「黎明の主にご加護を乞い願う。
- 2.かれが創られるものの悪（災難）から、
- 3.深まる夜の闇の悪（危害）から、
- 4.結び目に息を吹きかける（妖術使いの）女たちの悪から、
- 5.また、嫉妬する者の嫉妬の悪（災厄）から。」

SURA 114.人々章〔アン・ナース〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.言え、「ご加護を乞い願う、人間の主、

- 2.人間の王,
- 3.人間の神に。
- 4.こっそりと忍び込・, 囁く者の悪から。
- 5.それが人間の胸に囁きかける,
- 6.ジン（幽精）であろうと, 人間であろうと。」